

◆ 民国連携による森林整備の推進

千葉森林管理事務所（千葉県）

【取組概要】

国有林・県有林で森林整備協定を締結し、効率的な間伐等を推進する。

またこれにより、被害の出ているスギカミキリの防除及びに、房総丘陵に分布し、現在衰退傾向にあるヒメコマツの保全を図る。

【取組状況】

現在、制定された森林・林業再生プランの趣旨を受け、H23年度中の協定締結を目指し、千葉県との調整を進めている。

参考：協定を想定している区域内での22年度事業量

・間伐

国有林	15ha	県(分収造林地内)	41ha
-----	------	-----------	------

・スギカミキリの防除

国有林

捕獲用バンドの設置	約3,000枚
-----------	---------

県(分収造林地内)

バンド設置	1.6ha
-------	-------

粗皮剥(カミキリの住処を無くす)	1.6ha
------------------	-------

伐倒駆除(被害木、その周囲6mを伐倒しチップ処理)	1.96ha
---------------------------	--------

・ヒメコマツの保全については、現状調査、樹幹注入等を継続



樹幹注入

【今後の予定】

スギカミキリ防除に関して、県から出された一定の知見を参考に、国有林としても取組を強化する予定。

ヒメコマツの保全については、保全の方針に沿って現地調査、樹幹注入等を実施予定。また、H23年度中に千葉県との協定締結を目指し、森林整備の推進を図る。